

日本神経学会 第20回専門医育成教育セミナー開催にあたって

秋(冬)の専門医育成教育セミナーの開催をご連絡させていただきます。

コロナの蔓延により、我々の日常は大きく変わってしまいました。人との繋がりを作るのがとても大変になり、新たな繋がりとなるとさらに難しくなっています。このセミナーは、神経学会学術大会の時に行なう講義のみの春のセミナーの形式ではなく、より少人数で、**普段の日常診療に直ぐに役立つような診療の Tips** を、講師の先生を身近に感じていただきながら、学んで頂こうという目的で始められた物です。その為に、**ハンズオン形式の演習も行ないます**。今年は、3年振りに開催します。場所も、羽田からのアクセスを考え、幕張としました。遠方の方でも、その日の内に戻ることができるようになると、皆さんのアンケート結果で変えたものです。

本年も、神経診察のスキルアップを図る上では、最高の講師陣をお願いしています。お一人は、東京都健康長寿医療センター脳神経内科・脳卒中科医長の**東原真奈先生**です。東原先生からは、“**やってみたくなる筋電図**”と題した講義をお願いしています。東原先生は 電気生理学関係の論文も多く執筆されていらっしゃいます。園生先生の薰陶を受けられた、診断に直結する筋電図のノウハウを理解できる講義が伺えると思います。もう一方は、日本大学医学部 内科学系神経内科学分野教授の中嶋秀人先生から、“**3 分間神経診察法—最も簡単で効率の良い考え方・進め方—**”と題して講演頂きます。中嶋先生は以前より、如何にエレガントに神経診察を進めるかという視点で、3分間神経診察法について、書籍を発行されてきました。三冊目にあたる最新刊は、“**あたらしい 3 分間神経診察法 第2版：最も簡単で効率のよい考え方・進め方（総合医学社）**”で、販売されています。直に先生から、そのエレガントな神経診察の極意を伺うことが出来ると思います。最後は東北大学大学院医学系研究科 高次機能障害学教授の**鈴木匡子先生**から“**ベッドサイド 高次脳機能の診かた**”と題して、正しい認知機能評価方法について教えていただきます。鈴木先生は、この領域に第一人者で、優しい語り口で、皆の苦手な認知機能の評価について、一生忘れないような明快なメッセージを頂けると思います。どのテーマも、明日の診療に直ぐに役立つ、皆が少し、あやふやになっている事をスキルアップできる講義です。きっと貴方の神経内科診療を豊かな物に変えるでしょう。一日でこれだけの講師陣のお話しを伺える機会はそうありません。

少人数チュートリアルは、本セミナーの売り物です。このセッションでは、実際の神経診察の tips を、複数のエキスパートから直接学ぶことができます。神経内科の診察は、様々な問診情報から独創的に組み立てるプロセスが重要です。そのプロセスは、個々人の経験に基づき、様々です。色々な先生や他大学の皆さんと、診察について語り合えるこの機会は、皆さんの神経診察の幅をより広く、豊かな物とし、明日からの診療スキルアップに直結します。また高次機能のチュートリアルは、実際の症例に対峙したときに、何に着目し、どのように明らかとしていくか、その直前に聞いた講義の内容を再度復習し実践することで、臨床に役立つ高次機能評価技能を身に付けることが出来ると思います。

少人数チュートリアル終了後には 10 分程のグループ討論を設け、さらにすべてが終了した後に、全員集まっての総合討論の時間を設ける予定です。そこで色々な考え方を交換して、自分にあったエッセンスを吸収し、あなたの神経診断学を醸成していく下さい。神経診察は、画一的でないところがエレガントだと思っています。何を経験てきて、どのような背景知識があるかで、目の前の患者さんの症状の捉え方は異なります。このセミナーは、その構造的診察方法のエッセンスを垣間見られる大変貴重な場となっています。前委員長の園生先生は、“**講師も受講者もフリーに討論し、刺激を受ける「異文化交流」こそが、このセミナーの場の最大の意義と考えています。そこから新しい日本の神経学が産まれることを願って！ ”**とおっしゃっていました。今年から、また、その理念を引き継ぎ、ポストコロナの新たな神経内科のスキルアップを図る機会となる事を願っています。

2022年10月

日本神経学会専門医育成教育小委員会

委員長 小野寺 理

日本神経学会 第20回専門医育成教育セミナー 募集要項

日 時：2022年12月11日(日曜日)時間:8:25～16:15(当日の受付 7:45～8:25)

場 所：セミナーハウス クロス・ウェーブ幕張（2階ホールほか）

【住所】〒261-8501 千葉県千葉市美浜区中瀬1-3 幕張テクノガーデンA棟

【TEL】043-298-1161 【FAX】043-298-1162

【交通】JR京葉線「海浜幕張」駅北口から徒歩3分（会場出入り口は2階）

羽田空港から高速バス約40分

Tutor: 神経診察:安藤哲朗(亀田メディカルセンター 脳神経内科 部長)

尾方克久(国立病院機構東埼玉病院 副院長)

小野寺理(新潟大学脳研究所 臨床神経科学部門 神経内科学分野 教授)

園生雅弘(帝京大学医学部 神経内科学講座 主任教授)

中嶋秀人(日本大学医学部 内科学系 神経内科学分野 教授)

橋本洋一郎(済生会熊本病院 脳卒中センター 特別顧問)

東原真奈(東京都健康長寿医療センター脳神経内科・脳卒中科 医長)

高次脳機能診察:今村 徹(新潟医療福祉大学大学院

医療福祉学研究科保健学専攻言語聴覚学分野 教授)

鈴木匡子(東北大学大学院医学系研究科 高次機能障害学 教授)

西尾慶之(東京都立松沢病院 精神科・脳神経内科 医長)

講 演: 東原真奈, 中嶋秀人, 鈴木匡子

参加人員: 申込先着60名

対 象: 神経内科専門医試験受験予定の神経内科医が主体、診察技能のブラッシュアップや知識整理希望の専門医も歓迎します。

申込方法:2022年10月3日(月)10:00～11月14日(月)17:00の受付期間中に

下記申込フォームよりオンラインでお申込みください

【申込フォーム】

神経内科専門医試験受験予定の方(神経内科専門医をまだお持ちでない方)

<https://ws.formzu.net/fgen/S721191/>

神経内科専門医をすでにお持ちの方

<https://ws.formzu.net/fgen/S64121949/>

※本セミナーの受講は、専門医をまだお持ちでない先生の参加が優先となります。

そのため、申込締切後に受講者数が定員に達していない場合に限り、参加申込予約中の専門医の先生を申込受付順に受講受付いたします。お席をご用意できない場合にも締切後に受付結果をメールでお知らせいたします。

参 加 費: 20,000円(昼食代を含む)

※銀行振込にて承ります。申込受付完了後、ご登録のメールアドレスに自動配信される受付完了メール内に振込先口座が記載されておりますので、受付完了後10日以内にお支払いをお願いいたします。

セミナーテキスト: 受講決定者にはダウンロード用ID・PWを開催の10日前にメールにてお知らせ致しますので各自プリントアウトしてお持ちください。

当日の予備はございませんのでご注意ください。

第 20 回専門医育成教育セミナー プログラム

部会長挨拶 : 8:25~8:30(会場:2階ホール)

1. 8:30~9:20(会場:2階ホール)

座長 尾方克久(国立病院機構東埼玉病院 副院長)

演者 東原真奈(東京都健康長寿医療センター脳神経内科・脳卒中科 医長)

演題 「やってみたくなる筋電図」

2. 9:20~10:20(会場:2階ホール)

座長 小野寺理(新潟大学脳研究所 臨床神経科学部門 神経内科学分野 教授)

演者 中嶋秀人(日本大学医学部 内科学系 神経内科学分野 教授)

演題 「3 分間神経診察法—最も簡単で効率の良い考え方・進め方—」

10:20~10:30 小休憩

3. 10:30~11:20(会場:2階ホール)

座長 園生雅弘(帝京大学医学部 神経内科学講座 主任教授)

演者 鈴木匡子(東北大学大学院医学系研究科 高次機能障害学 教授)

演題 「ベッドサイド 高次脳機能の診かた」

11:20~12:05 昼食 (会場:1階レストラン)

4. 12:05~15:15(会場:2階、3階各部屋)

演習 1 グループ 10 名で①~⑥グループに各自移動し分かれる

		神経診察		高次脳機能診察	
12:05~ 13:25~13:35	202	グループ①:安藤哲朗	201	グループ④:今村 徹	
	301	グループ②:尾方克久	303	グループ⑤:鈴木匡子	
	309	グループ③:橋本洋一郎 各グループ討論	311	グループ⑥:西尾慶之 各グループ討論	
		小休止		小休止	
13:45~ 15:05~15:15	201	グループ④:園生雅弘	202	グループ①:今村 徹	
	303	グループ⑤:中嶋秀人	301	グループ②:鈴木匡子	
	311	グループ⑥:東原真奈 各グループ討論	309	グループ③:西尾慶之 各グループ討論	

5. 15:25~16:05(会場:2階ホール) 総合討論 司会進行 : 小野寺理、鈴木匡子

6. 16:05~16:15(会場:2階ホール) アンケート記入および部会長挨拶

16:15 終了